

るため9.9%の増

第三保育園の園舎新築 駒寄小学校体育館改築 吉岡中学校校舎増築



私たちの79億4000万円



一般会計予算の総額は79億4千万円です。前年対比7億1600万円、9.9%の増となりました。

歳入

主な歳入のうち、町税は24億3737万円で、前年対比2.0%の増。地方交付税は10億6200万円で、3.7%の増。国庫支出金は13億5772万円で、13.1%の増。県支出金は6億6244万円で、12.0%の増。繰入金金は6億7236万円で、11.8%の減。

町債は8億8890万円で、82.4%の増。内訳は、臨時財政対策債で2億2200万円、学校教育施設等整備事業債で駒小体育館改築事業が3億3050万円、吉中学校舎増築事業が1億140万円

などです。また歳入の特色は、10月からの幼児教育無償化に伴う保育運営費保護者負担金の減、それに伴う国庫支出金、県支出金の増。無償化の財源は、10月からの消費税率の引き上げによる増収分が活用されるものの、平成31年度分は消費税率引き上げに伴う地方の増収がわずかであるため、地方負担分を全額国費で対応するために、地方特例交付金の増です。

歳出

主な歳出のうち、民生費は27億1141万円で、前年対比1.4%の減。私立保育所等施設整備補助金の皆減などによるものです。教育費は13億7904万円で、95.8%の増。駒小体育館改築、吉中

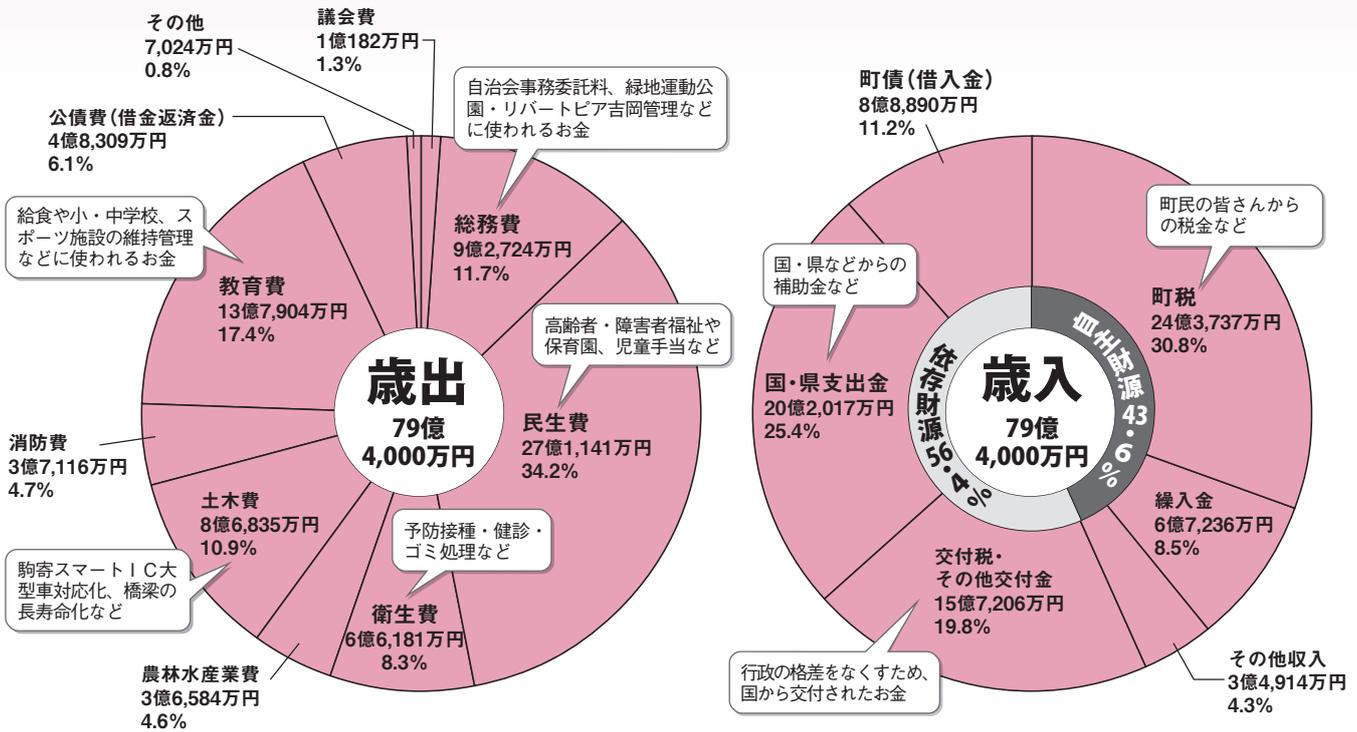
教室改修、八幡山グラウンド拡張などによるものです。総務費は9億2724万円で、12.2%の増。プレミアム商品券事業費、選挙費（県知事、県議会議員、町長・町議会議員、参議院議員）などです。土木費は8億6835万円で、4.9%の増。これは、駒寄ス마트IC大型車対応化事業でのランプ部本体工事および橋梁工事や、道路長寿命化事業・道路新設改良（熊野・吉開戸線、栗箆・井堤線）などによるものです。

関連記事↓10・11ページ

一般会計予算

将来に向けて前進す

<一般会計予算の内訳>



特別会計当初予算

町には、一般会計のほか、7つの特別会計と1つの企業会計があります。

区分		平成31年度予算額	対前年度増減額	増減率	
特別会計	学校給食事業	1億2115万円	▲31万円	▲0.3%	
	公共下水道事業	4億447万円	▲2417万円	▲5.6%	
	国民健康保険事業	18億3576万円	▲6571万円	▲3.5%	
	農業集落排水事業	1億7770万円	1928万円	12.2%	
	住宅新築資金等貸付事業	285万円	▲97万円	▲25.4%	
	介護保険事業	14億5431万円	595万円	0.4%	
	後期高齢者医療事業	1億8667万円	192万円	1.0%	
企業会計	水道事業	収益的収入	4億2737万円	813万円	1.9%
		収益的支出	4億889万円	551万円	1.4%
		資本的収入	1億3286万円	5071万円	61.7%
		資本的支出	2億6482万円	▲1645万円	▲5.8%